

解答

- 一 a 積 b 適当 c 不思議
- 二 朝倉くんは花を活けているときが一番凛々しいこと。
- 三 姉たちは「私」の面倒を見てなんでも引き受けてやり、「私」はその立場をのん気に楽しんでいた。
- 四 自分の思ったところを超えた朝倉くんの花を見てショックを受け、なるべく何も考えず、型を意識せずに活けてみようと思ったから。
- 五 習った型の通りに活けるだけなら誰が活けても同じではないかと思い、自分が花を活けることの意義が分からなくなったから。
- 六 ウ
- 七 先人の知恵が反映され、一番を突き詰めることで得られた合理的な方法である型を身に付けたいということ。
- 八 屈託がなく気軽につき合える存在という周りの期待に応えるために作り上げてきた自分。
- 九 エ
- 十
- 一 半人前扱いされる立場に安住していたが、自分の未熟さを自覚し高めていこうと思うようになった。
- 二 型をしっかりと身に付けた上でいつかはそれを破り、自分にしか活けられないような花を活け、一人の魅力ある女性として朝倉くんに認められたいということ。
- 三 姉たちに守られている立場から抜け出し、対等な関係になりたいと思っている。